

通所リハビリテーション



自宅での生活に不安がある方やご家族の介護負担軽減に繋がるように個々の生活に合わせたリハビリテーションを提供しています。ご自宅の環境や困りごとに合わせて、身体機能を評価し、リハビリプログラムを設定します。



理学療法士の役割

身体機能の維持・向上を目的として、1人1人のニーズや自宅の環境、歩行環境に合わせたプログラムを行います。

足腰が弱って、歩くことが不安。ふらつく。疲れやすい。

➡歩行練習・歩行手段(歩行器など)設定

腰や膝などの痛みが慢性化して良くならない。

➡関節可動域運動、筋力増強運動

自宅での介護など不安がある。

➡介護指導、家屋調査・住宅改修支援

作業療法士の役割

日常生活で難しくなった動作に着目し、練習や環境調整を1人1人のニーズや環境に合わせたプログラムを行います。

家事(料理や洗濯)するのが大変。

➡日常生活動作練習(家事動作)

手に力が入らなくて悩んでいる。

➡上肢機能練習、日常生活動作練習(食事・更衣動作)

トイレ動作が大変。トイレの介護が大変。

➡介助指導・日常生活動作練習(トイレ動作)



関節可動域運動



歩行練習



階段昇降練習



日常生活動作練習

埼玉ロイヤルケアセンター

通所リハビリテーション

～リハビリテーションのご紹介～



リハビリ室の開放

1日型のご利用者を対象に、空き時間をお効活用できることを目的に、リハビリ室を開放する時間を設けています。

★来所しましたら、ご自身で希望の運動（4種類）と時間（6枠）からお選び頂けます。

★時間になりましたら来て頂き、ご自分で行って頂くように対応させて頂いています。



自主トレーニングの導入

生活の一部として運動習慣を定着し、日常生活活動の自立度向上を目指します。

個別リハビリテーション介入時に、自主トレーニング時間を取り入れ、自立性・自立心の向上を目指します。

☞身体の様子を評価し、ご本人の希望を伺いながら、その方にあったプログラムを作成します。



ニューステップ[®] すすめ!

連動式のアームとペダルで、全身の運動、上下肢の個別運動が行えます。負荷調節レバー（10段階）による負荷量も変更でき、心肺持久力の維持から、筋力強化まで幅広い運動に対応できます。

★「最近足腰弱ったな」「買い物に行く体力をつけたい」なんて方にもピッタリです!!

生活リハビリの導入

専門職による個別リハビリテーションとは別に、介護福祉士など通所リハビリテーションの職員が、集団もしくは個別にて運動の機会を提供しています。

★集団での立ち座り訓練

10人程度の人数で、立ち座り運動を6回行い、深呼吸2回行います。間に2分間の休憩を挟みながら、3セット実施します。

★個別での歩行訓練は、通所では車椅子で過ごされている方が、歩行器等を用いて、介助・見守りにて歩行練習を実施します。



リハビリの様子やイベント
ちょっとしたお話等
随時更新しています!!

imsグループ
医療法人社団 明理会
介護老人保健施設
埼玉ロイヤルケアセンター

埼玉県入間郡三芳町上富2181-5
049-258-6060

